

令和8年度予算見積調書

課室名: 小中学校人事課
担当名: 総務 人事・教員人事
内線: 6935

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P56	彩の国みらい教師チャレンジプログラム事業			一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	教職員人事事務費	
事業期間	平成18年度～	根拠法	教育公務員特例法第11条	針路分野施策	0504	未来を創る子供たちの育成 質の高い学校教育の推進		SDGsゴール4 SDGsターゲット4-1	
1 事業概要	<p>ベテラン教員の大量退職と新規採用教員の大量採用により、より質の高い次世代の埼玉を担う優れた教員の確保が求められている。また、教員を志願する大学生の減少により、教員の安定的雇用が急務である。</p> <p>県教育委員会が主体となって大学と連携しながら子供たちに生きる力を育むことのできる教育に情熱を持った教員を養成するとともに、教員志願者数を確保するため、彩の国みらい教師チャレンジプログラムを実施する。</p> <p>彩の国みらい教師チャレンジプログラム 5,108千円</p>								
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 教員志願者及び優れた教員の確保のため、教員という職業の魅力を大学生や既卒者等に幅広く伝えるオープンコース及びフィールドコース、優秀な教員志願者の確保を目的とするアドバンスコースを実施する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 彩の国みらい教師チャレンジプログラム (ア) オープンコース 対象:既卒者、大学生 教員免許:特に必要なし 実践内容:学校見学会(オープンスクール)、ペーパーティーチャーセミナー(対面・オンライン) (イ) フィールドコース 対象:既卒者、大学生 教員免許:取得見込者、取得済みの者 実施内容:学校現場におけるボランティア体験を通して、教員の魅力を肌で感じる機会を得る(8月～) (ウ) アドバンスコース 対象:埼玉県が連携している40大学の大学3年、大学院1年 教員免許:取得見込者 実施内容:実践実習、理論講座、交流イベント(10月～) イ 教員の魅力発信動画の中学校版の作成</p> <p>(3) 事業効果 彩の国みらい教師チャレンジプログラムの実施により教員志願者・合格者を増加させるとともに、優秀な教職員を確保することで、未来を創る全ての子供たちがその意欲や能力に応じて力を發揮できる。 【活動指標(アウトプット)】オープンコース・フィールドコース、アドバンスコースの開講 【成果指標(アウトカム)】オープンコース・フィールドコース受講者550名、アドバンスコース受講者80名</p> <p>(4) 前年度からの変更点 ア ベーシックコースをオープンコース・フィールドコースに変更 イ マスタークラスをアドバンスコースに変更 ウ 講習の手法の変更(報償費の見直しによる減)</p>								
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	5,108							5,108	△5,213
前年額	10,321							10,321	

事業内訳書

事業名	彩の国みらい教師チャレンジプログラム事業		
単位事業名	彩の国みらい教師チャレンジプログラム	予算額	5,108千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,108	△5,213	
合計	5,108	△5,213	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,950	△7,320	講師謝金 230回分
旅費	901	78	事務局旅費 24回分 講師旅費 600回分
需用費	149	117	教材費等
役務費	490	394	傷害保険料 広告費
委託料	737	737	教師の魅力発信動画製作費
使用料及び賃借料	881	781	連絡会議・演習等会場使用料 14回分

単位事業名	彩の国みらい教師チャレンジプログラム	予算額	5,108千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	5,108	△5,213	